



三重産業保健総合支援センター(三重さんぽセンター)からのご案内

● メールマガジン登録のお知らせ

三重産業保健総合支援センターでは、利用者の皆様に産業保健に関する新たな情報等をより早くお届けするために、毎月1回、15日を目途に「三重産保メルマガ」を配信しております。

内容は、産業保健に関する最新情報、研修会案内、イベント案内、労働行政からのお知らせ等の紹介で、利用者の皆様に感心を寄せていただくものにして考えております。この機会に是非登録をお願いします。

配信ご希望の方は、下記の当センターのホームページから申し込みいただけます。↓

<https://www.mies.johas.go.jp/merumaga/>

● 産業保健研修会のお知らせ 令和3年度(6月～9月)【無料】

○「産業医向け【単位取得】」研修会の定員及び申し込み方法の変更について

(※産業医以外の産業保健スタッフ向け【単位取得無し】研修会は、従前どおり)

新型コロナウイルス感染予防対策の観点から、研修定員を大幅に削減し研修を開催してまいりましたが、9月までの上期分については、既に殆どの研修会が定員に達している状況です。

この度、皆様方からのご意見、ご要望にお応えするため、感染予防対策に配慮しつつ会場レイアウトを見直し、研修定員を僅かではありますが増員し、追加募集をすることといたしました。

つきましては、お一人でも多くの方に研修の機会を設けさせていただくため、「産業医向け【単位取得】」研修会については、下記のとおり追加募集の申し込み方法等を定めましてご確認の上、申し込みいただきますようお願いいたします。

なお、既に申し込み受付済みのものについて、手続き等の変更はありません。

記

- 1 申し込み数は、既に申し込み受付済みのものを含め、原則、お一人様一ヶ月間に一研修以内とします。
- 2 追加申し込み受付開始日は、研修会開催日の属する月の初日の一ヶ月前の開館日とします。
(例①: 7/8(木)研修会 → 6/1(火)から受付 例②: 9/9(木)研修会 → 8/2(月)から受付 ※8/1は日曜日で閉館日のため)
- 3 申し込み方法は、当センターのホームページの「研修のご案内申し込み」からのみとし、ファックス及び郵送での申し込みは休止いたします。(研修会テーマの横に「一定員に達しました」の表示がないものは申し込みが可能です)
- 4 緊急事態宣言及びまん延防止等重点措置の観点から当面の間は、県内に在住かつ在勤されている方のみとさせていただきます。
- 5 申し込み前には、必ず「三重産業保健総合支援センター産業保健研修会受講者の皆様へ」を確認してください。

○「産業医向け(単位取得)研修会」は、「日本医師会認定産業医制度」における「生涯研修」(更新)の単位が取得できる指定研修として指定されています。

○新型コロナウイルス感染防止対策や天災事変その他やむを得ない事由により研修会を中止又は延期する場合は、当センターホームページでお知らせします。

≪日医認定産業医制度の生涯研修研修会に関するお願い≫

「日本医師会認定産業医制度」の「生涯研修」の指定を受けた研修会において、単位取得を希望される方には、本人確認を実施させていただいております。受付に「産業医学研修手帳(Ⅱ)」をご持参いただき、手帳をお預かりする際に、公的機関が発行している顔写真付き身分証明書(運転免許証等)を必ずご提示いただきますよう、ご協力をお願いいたします。

なお、15分以上の遅刻・早退があった場合は、単位の一部又は全部が認められなくなりますので、ご留意願います。

また、研修予定時間の一部のみの受講を希望される申し込みは受け付けられませんので、ご了承ください。

<研修会のお申し込み先>

(独)労働者健康安全機構 三重産業保健総合支援センター ホームページアドレス <https://www.mies.johas.go.jp/>

〒514-0003 三重県津市桜橋2丁目191番4 三重県医師会館5階 TEL 059-213-0711/FAX 059-213-0712

当センターのご利用日時: 休日を除く日の午前8時30分から午後5時15分まで (休日: 毎土・日曜日、国民の祝祭日、年末年始)

当センター開催の産業保健研修会は、「産業医向け【単位取得】」と「産業医以外の産業保健スタッフ向け【単位取得無し】」に区分してはいますが、どちらの研修会も職種等に関係なく、ご希望される産業保健スタッフ等の皆様にご参加いただけます。

● 上期 産業保健研修会「産業医向け【単位取得】」—三重県医師会共催 日医認定産業医研修 *印は研修開始時間にご注意ください

開催日	(曜)	研修会テーマ 内 容	講 師 氏 名 所属・役職・資格等 定員 / 認定研修
6月1日	(火)	溶接ヒュームの健康障害防止について アーク溶接作業で発生する溶接ヒュームが、令和3年4月より特定化学物質に追加され、溶接ヒュームのばく露を防ぐために、換気・濃度測定・マスクのフィットテストなどの対策が必要になります。また、特定化学物質作業主任者を選任することも必要になります。アーク溶接作業に求められる対策を説明します。(産業医・スタッフ同時開催)	浅野 保 当センター産業保健相談員(労働衛生工学担当) 18名 日医認定産業医研修 生涯: 専門
6月3日	(木)	職場におけるアルコール健康障害対策 アルコールに関する研究の成果は脳科学を含めて飛躍的に増えています。これらは職員の研修などにも活用できます。これらの知見を解説していく内容とします。	猪野 亜朗 泊ファミリークリニック 副院長 18名 日医認定産業医研修 生涯: 専門
6月4日	(金)	最近の労働衛生行政の動向について 最新の労働衛生の情報を踏まえ、法改正の動向等を詳しく説明します。(産業医・スタッフ同時開催)	森 孝志 三重労働局 労働基準部 健康安全課長 18名 日医認定産業医研修 生涯: 更新
6月9日	(水)	化学物質のリスクアセスメントとその活用 化学物質のリスクアセスメントについて紹介し、その現場における活用方法について考えてみる。(産業医・スタッフ同時開催)	谷垣 己子男 労働衛生コンサルタント・第一種作業環境測定士 18名 日医認定産業医研修 生涯: 専門

6月10日 14:30～16:30	(木)	職場での母性健康管理と妊娠・出産・育児休業等に関するハラスメント対策 女性労働者の妊娠期から出産後にかけての事業主が講ずべき措置や母性保護規定、さらには、妊娠・出産・育児休業に関するハラスメント対策について解説します。(産業医・スタッフ同時開催)	杉山 紀子 三重労働局 雇用環境・均等室 指導係長 18名 日医認定産業医研修 生涯: 更新
6月17日 14:30～16:30	(木)	労災保険制度の概要 労災保険に関する制度説明及び主な認定基準等(産業医・スタッフ同時開催)	増田 伸司・上村 明史 三重労働局労働基準部労災補償課 労災補償監察官 18名 日医認定産業医研修 生涯: 更新
6月23日 * 13:30～16:30	(水)	労働基準法のあらまし 労働トラブル未然防止のための労働関係法及び働き方改革関連法について、実例を交えて説明します。(産業医・スタッフ同時開催)	大西 洋一 社会保険労務士 18名 日医認定産業医研修 生涯: 更新
6月24日 14:30～16:30	(木)	産業医による職場巡視のポイント 産業医が、製造業を主とする工場や、事務所を職場巡視する際のポイントについて、事例を交えて解説します(2020年度とほぼ同じ内容です)。	後藤 義明 三重産業医会 理事 18名 日医認定産業医研修 生涯: 実地
6月29日 14:30～16:30	(火)	産業医・産業保健スタッフ等のできる動機づけ面接 アルコール問題以外に、喫煙・肥満・高血圧・糖尿病・ギャンブルにも応用されている面接技法である動機づけ面接法の導入部と一緒に学びましょう。(産業医・スタッフ同時開催)	井上 雄一郎 (医)鴻池会 秋津鴻池病院 精神科医師 18名 日医認定産業医研修 生涯: 専門
7月7日 14:30～16:30	(水)	人間関係論の起こりに寄与したホーソン工場の実験を基にしてメンタルヘルスについて考える 「内発的動機づけの大切さ」「家族関係の職場の生産性への影響」「産業カウンセリングの大切さ」「インフォーマル(仲間)人間関係の大切さ」等を明らかにしたホーソン工場の実験を詳細かつ分かりやすく紹介するとともにメンタルヘルスについて考えます。(産業医・スタッフ同時開催)	竹内 登規夫 愛知教育大学 名誉教授 18名 日医認定産業医研修 生涯: 専門
7月8日 14:30～16:30	(木)	働きやすい職場環境の整備に向けて一働き方改革一 働き方改革の観点から、労働者が働きやすい職場環境の整備に関して様々なアプローチを解説。働き方改革関連法についても触れていきます。(産業医・スタッフ同時開催)	三重労働局雇用環境・均等室 担当官 三重労働局雇用環境・均等室 18名 日医認定産業医研修 生涯: 更新
7月14日 14:30～16:30	(水)	「事業場における治療と仕事の両立支援のためのガイドライン」解説 疾病を抱える労働者の就業可能性の向上を目指して、事業場が取り組む方策について「事業場における治療と仕事の両立支援のためのガイドライン(厚生労働省)」を解説します。(産業医・スタッフ同時開催)	橋本 しげ子 当センター産業保健相談員(保健指導担当) 18名 日医認定産業医研修 生涯: 更新
7月21日 14:30～16:30	(水)	作業場の換気・排気(応用編) 粉じん対策の概要と粉じん作業等に関わる局所排気装置の設計について、流体力学の観点から簡単に説明します。(産業医・スタッフ同時開催)	辻本 公一 三重大学大学院工学研究科 教授 18名 日医認定産業医研修 生涯: 専門
7月27日 14:30～16:30	(火)	節酒・減酒支援の実践法 日本人の979万人は飲みすぎといわれています。節酒・減酒により、身体や精神的に健康となり、能力をより発揮できるよう具体的介入法を身につけましょう。(産業医・スタッフ同時開催)	井上 雄一郎 (医)鴻池会 秋津鴻池病院 精神科医師 18名 日医認定産業医研修 生涯: 専門
7月29日 14:30～16:30	(木)	労働時間と急性心筋梗塞 労働時間が急性心筋梗塞の発症リスクに及ぼす影響と、集団における寄与危険割合、すなわち、労働時間管理によって予防可能な心筋梗塞の割合についてお話しします。	笠島 茂 三重大学大学院医学系研究科 教授 18名 日医認定産業医研修 生涯: 専門
8月25日 * 13:30～16:30	(水)	労働基準法のあらまし 労働トラブル未然防止のための労働関係法及び働き方改革関連法について、実例を交えて説明します。(産業医・スタッフ同時開催)	大西 洋一 社会保険労務士 18名 日医認定産業医研修 生涯: 更新
8月26日 14:30～16:30	(木)	特殊健康診断の生物学的モニタリング検査の基本と留意点について 特殊健康診断の生物学的モニタリング検査の目的と評価、検体の採取・保存上の留意点、尿中馬尿酸検査値への飲食の影響など、利用上(特殊健康診断、リスクアセスメント等)の留意点について説明し、リスクの見積りの事例について紹介します。(産業医・スタッフ同時開催)	村田 和弘 当センター産業保健相談員(労働衛生工学担当) 18名 日医認定産業医研修 生涯: 実地
8月27日 14:30～16:30	(金)	特殊健康診断 特殊健康診断は、有害業務に従事する労働者に対して行われる特別の健診項目からなり、職業病の早期発見・予防を目的に行われます。業務の種類により項目が異なり、それぞれの意義について概説します。	村田 真理子 三重大学大学院医学系研究科 教授 18名 日医認定産業医研修 生涯: 専門
9月8日 14:30～16:30	(水)	パワーハラスメントとメンタルヘルス パワーハラスメント防止法が2020年6月1日より施行されたが、その概要やパワーハラスメントの事例を紹介。また、パワーハラスメントの発生要因やパワーハラスメントとメンタルヘルスの関連を考察。その上に立って今後のパワーハラスメント防止について考えたいと思います。(産業医・スタッフ同時開催)	竹内 登規夫 愛知教育大学 名誉教授 18名 日医認定産業医研修 生涯: 専門
9月9日 14:30～16:30	(木)	産業衛生における個人情報保護 産業衛生における個人情報の取扱とその守秘義務について考えます。(産業医・スタッフ同時開催)	笠島 茂 三重大学大学院医学系研究科 教授 18名 日医認定産業医研修 生涯: 専門
9月14日 * 14:00～16:00	(火)	健康診断の事後措置 健康診断の事後措置を総点検し、今後の取り組みのヒントを得る機会にしたいだけあればありがたいです。(産業医・スタッフ同時開催)	河野 啓子 四日市看護医療大学 名誉学長 18名 日医認定産業医研修 生涯: 専門
9月16日 14:30～16:30	(木)	職業性疾病の認定 職業性疾病(脳心疾患、精神障害)の認定基準、その他主な認定基準等。(産業医・スタッフ同時開催)	三重労働局 労災補償監察官 三重労働局労働基準部労災補償課 18名 日医認定産業医研修 生涯: 更新

9月24日 14:30～16:30	(金)	知っておきたい受動喫煙防止対策 加熱式たばこ・電子たばこが市販され、新たな受動喫煙防止対策が必要になってきています。受動喫煙とその危険性について解説し、事業所における受動喫煙防止対策と禁煙補助薬に関する最近の話題と事例を紹介し、事業所における産業保健指導の一助となることを目標とします。(産業医・スタッフ同時開催)	片山 歳也 JCHO東京高輪病院 薬剤部長 18名 日医認定産業医研修 生涯: 実地
9月28日 14:30～16:30	(火)	職場におけるLGBTの理解と対応 近年、性の多様性がうたわれており、職場における理解と対応が求められていますので、皆様と共に考える機会としたいと思います。(産業医・スタッフ同時開催)	井上 雄一郎 (医)鴻池会 秋津鴻池病院 精神科医師 18名 日医認定産業医研修 生涯: 専門
9月30日 14:30～16:30	(木)	エビデンスに基づく産業保健活動 産業保健活動を行うのに必要な疫学的エビデンスの意味と適用方法を事例を交えながら解説します。	笠島 茂 三重大学大学院医学系研究科 教授 18名 日医認定産業医研修 生涯: 専門
● 上期 産業保健研修会「産業医以外の産業保健スタッフ向け【単位取得無し】」 * 印は研修開始時間にご注意ください			
開催日 時間	(曜)	研修会テーマ 内 容	講 師 氏 名 所属・役職・資格等 定員
6月2日 14:30～16:30	(水)	コロナがもたらした変化 メンタルヘルス活動における上司の役割 昨年初夏くらいから相談が急増しました。コロナ禍によってプライベート・仕事両面でのストレスの増加が原因です。不調の予防には、上司が重要な役割を果たします。そこで今回は、上司の役割と対応方法を考察したいと思います。	矢野 一郎 当センター産業保健相談員(カウンセリング担当) 18名
6月14日 * 14:00～16:00	(月)	職場における腰痛の管理と運動療法 職場での腰痛予防と管理方法、簡単な運動の導入方法などをお話しします。また、腰痛保有者の多くを占め、長期化や再発を繰り返しやすいとされる非特異的腰痛について、対処法も含めお話しします。	中山 卓也 中部労災病院治療就労両立支援センター 主任理学療法士 18名
6月18日 * 14:00～16:00	(金)	メンタルヘルス不調による休業者への職場復帰支援 メンタルヘルス不調により休業した労働者への職場復帰支援について、病後休業開始から職場復帰後のフォローアップまで、各段階における対応や一連の進め方について事例を交えてお話しします。	上住 津恵 当センター産業保健専門職 18名
6月25日 14:30～16:30	(金)	メンタルヘルスと生活習慣病に使用される薬と事業所の感染対策 メンタルヘルスに使用される薬(睡眠薬、抗うつ薬等)、生活習慣病治療薬、および事業所における主な感染対策(新型コロナウイルス感染症、インフルエンザ、感染性胃腸炎、麻疹等)について、新薬や最近の話題を交えて解説し、事業所における産業保健指導の一助となることを目標とします。	片山 歳也 JCHO四日市羽津医療センター 副薬剤部長 18名
7月1日 14:30～16:30	(木)	職場におけるアルコール健康障害対策 アルコールに関する研究の成果は脳科学を含めて飛躍的に増えています。これらは職員の研修などにも活用できます。これらの知見を解説していく内容とします。	猪野 亜朗 泊ファミリークリニック 副院長 18名
7月2日 14:30～16:30	(金)	アンガーマネジメント研修～今日からはじめるイラッ、ムカッ、プチッの対処法～ なんであんなに怒ってしまったのだろうか。怒りを自ら「管理」し、適切な問題解決コミュニケーションに結びつける心理技術を説明します。(参加型の研修です)(こころしとこセミナー)	山元 孝二 三重県立こころの医療センター 精神保健福祉士 18名
7月6日 14:30～16:30	(火)	コロナがもたらした変化 再発させない復職支援の体制作り 昨年初夏くらいから相談が急増しました。コロナ禍によってプライベート・仕事両面でのストレスの増加が原因です。今回は、不調の予防と再発防止の観点から支援の体制を考察したいと思います。	矢野 一郎 当センター産業保健相談員(カウンセリング担当) 18名
7月9日 * 14:00～16:00	(金)	働き方改革と企業のあり方について～コロナ禍における問題を踏まえて～ 「一億総活躍社会を創り上げる」という位置づけで「働き方改革」諸政策が動き出しましたが、その矢先、新型コロナウイルスの感染が職場環境並びに労働者の働き方に色々な影響を及ぼしました。そこで、コロナ禍における「働き方改革」の法的問題点を解説したいと思います。	國田 武二郎 あすなる法律事務所 所長、弁護士 18名
7月16日 * 14:00～16:00	(金)	労災事故発生の場合の具体的な対応について 労災事故も軽微なものから重大事故に至るまでの対応については、事業所としてとるべき処置が異なり、被災労働者に対する労災保険適用も令和2年9月施行の法改正により一部変更されていることなど、具体的な事例を交えて労災事故(業務災害・通勤災害)発生の際の対応、また労災保険と社会保険との適用の違いなどを説明。	林 準之助 特定社会保険労務士 18名
7月28日 14:30～16:30	(水)	職場の最高のストレス解消法(マインドフルネス及びコーピング) ストレス理論とストレス技法及び指導法を学ぶ。	橋元 慶男 当センター産業保健相談員(カウンセリング担当) 18名
8月3日 14:30～16:30	(火)	発達障害の特性と雇用管理 発達障害の特性やそれらを踏まえた職場での対応のポイント、支援機関や制度の活用について解説します。	障害者職業カウンセラー 三重障害者職業センター 18名
9月7日 14:30～16:30	(火)	保護具入門 労働衛生保護具の適切な選択と正しい使い方について説明します。皮膚からの吸収ばく露を防ぐための化学防護手袋、アーク溶接作業に用いるマスクのフィットテストなど最近の話題についても取り上げます。	浅野 保 当センター産業保健相談員(労働衛生工学担当) 18名
9月15日 14:30～16:30	(水)	管理監督者向けのメンタルヘルス教育 日常従業員と接している管理監督者が、部下の不調に気づき初期対応がきちんとできるよう、そのノウハウを学びます。	河合 加代子 当センター産業保健相談員(保健指導担当) 18名
9月29日 14:30～16:30	(水)	産業保健スタッフによる職場巡視のポイント 産業保健スタッフが、製造業を主とする工場や、事務所を職場巡視する際のポイントについて、事例を交えて解説します(2020年度とほぼ同じ内容です)。	後藤 義明 三重産業医会 理事 18名